

会 議 録

付属機関又は会議体の名称		令和6年度 池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会
事務局（担当課）		福祉部 福祉総務課 都市整備部 都市計画課
開催日時		令和6年12月9日（月） 午前10時00分～午前11時45分
開催場所		あうるすぽっと 3階 B会議室
出席者	委員	佐藤克志（委員長）、江守央（副委員長）、国土交通省 関東運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課長、東京都 都市整備局 都市基盤部 交通政策担当課長（代理出席）、豊島区障害者団体連合会長、豊島区商店街連合会、住民部会代表（3名）、一般公募委員（4名）、国土交通省 東京国道事務所 交通対策課 建設専門官、東京都 第四建設事務所 補修課長、巣鴨警察署 交通課長、池袋警察署 交通課長、東日本旅客鉄道(株) 首都圏本部 企画総務部 経営戦略ユニットマネージャー、西武鉄道(株) 鉄道本部 計画管理部 駅まち創造課長、東武鉄道(株) 鉄道事業本部 営業統括部 営業部 お客様サービス課 課長、東武鉄道(株) 鉄道事業本部 技術統括部 施設部 建築土木課 課長、東京地下鉄(株) 鉄道本部 鉄道統括部 移動円滑化設備整備促進担当課長、東京都 交通局 総務部 技術調整担当課長（代理出席）、東京都 交通局 自動車部 事業改善担当課長、（一社）東京バス協会 乗合業務部長、（公財）東京タクシーセンター 指導業務グループ 施設関係 首席、(株)東武百貨店 安全管理部 施設管理課長、(株)池袋ショッピングパーク 戦略推進部長、(株)パルコ 池袋店 総務課 管理担当、(株)サンシャインシティ 総務部 サステナビリティ推進室長、アウルタワー 全体理事長特命 渉外担当、東京建物(株) ビルマネジメント第二部 ビル営業1グループ グループリーダー（代理出席）
	区	文化商工部 図書館課長、環境清掃部 環境保全課長、福祉部 高齢者福祉課長、福祉部 障害福祉課長（代理出席）、健康部 地域保健課長、都市整備部 建築課長、都市整備部 土木管理課長（代理出席）、都市整備部 道路整備課長（代理出席）、都市整備部 公園緑地課長（代理出席）
	事務局	福祉部 福祉総務課長、都市整備部 都市計画課長
公開の可否		公開
非公開・一部公開の場合は、その理由		—

会 議 次 第	1 開 会 2 議 事 （1）令和6年度の取組み（資料1、資料2） （2）各事業者より特定事業計画等の進捗状況報告 （資料3、資料4） 3 そ の 他 4 閉 会
----------------	---

審 議 経 過

【佐藤委員長】

- ・みなさんおはようございます。本日もよろしくお願いいたします。
- ・本日の会の主な議題は、各事業者様から特定事業計画の進捗報告をしていただくことがメインとなる。この進捗報告は豊島区が高く評価されているところである。全事業者から報告をしていただくことが特徴であるが、本日は会議の時間に限りがあるため、主に進捗のあった事業者様から紹介していただくこととする。ご了承いただきたい。

【江守副委員長】

- ・みなさんおはようございます。本日もよろしくお願いいたします。
- ・本日は本当に大事な各事業者様からの報告である。時間の関係で発表できない部分もあるが、ご協力いただきありがとうございます。
- ・10月10日の住民部会にもご協力いただきありがとうございました。次年度以降も引き続きご協力をお願いしたい。

【佐藤委員長】

- ・それでは、次第に沿って進めます。

【事務局】

- ・配布資料、委嘱状（一部委員）の確認
- ・座席表の修正報告（事務局と委員長・副委員長席の変更）
- ・欠席者の確認
- ・協議会の運営について説明

【佐藤委員長】

- ・本日の傍聴希望はいるか。

【事務局】

- ・1名の傍聴希望がいる。

【佐藤委員長】

- ・異論がないため、傍聴を許可する。
- ・それでは議事に入らせていただく。事務局から資料1、2の説明をお願いします。

審 議 経 過

■議 事

(1) 令和6年度の取組み

【事務局】

- ・資料1「これまでの経緯と令和6年度の取組み」説明

【事務局・各事業者】

- ・資料2「住民部会の開催報告」説明

【佐藤委員長】

- ・これまでの説明についてご質問・ご意見がある方は挙手の上発言をお願いしたい。

【住民部会代表】

- ・タクシー乗降場の段差について、運転手がマナーを守って近くに寄ってくれると良いが、最近の運転手は歩道から離れて停めることが多い。そのあたりの指導はされているのか。

【佐藤委員長】

- ・タクシーがタクシー乗降場に正着をしないで間が空いてしまっているという事例があるが、正着についてセンターから指導が行われているのかということであった。いかがか。

【東京タクシーセンター】

- ・特に指導はしていない。
- ・車椅子対応の車両に対しては、少し離れないとスロープの設置ができないので、離れて乗降させている。今の話を聞いて、一般のご利用についてはご迷惑をかけていることもあるかと感じた。
- ・車椅子対応以外の指導は行っていない。

【住民部会代表】

- ・納得ができない。今は高齢者が増えているので、考えていただきたい。

【東京タクシーセンター】

- ・承知した。教習の中で指導をしていきたい。

【一般公募委員】

- ・各事業者がいろいろ努力をされていることがわかった。
- ・路上の違法陳列・違法看板に対して指導されているということだが、視覚障害者に

審 議 経 過

としては結構危ない。指導を超えた、公表するなどもう一步踏み込んだ対応は考えていないのか。すごく大事なことである。

【豊島区 土木管理課】

- ・区でも独自の条例を作って取組みを進めているところであるが、指導したその時は片づけても、そのあとまた出されてしまっていることは認識している。少しずつでも減らしていくために、繰り返しの指導を行って粘り強く対応している。
- ・膨大な数になるので、公表というのは実際には難しい。処分を科すとなると、全体の公平性も問題になってくるため、現在のところ公表することは考えていない。
- ・引き続き同じ店舗を指導して、最終的には看板がない歩道を目指していきたいと思っているので、ご了承いただきたい。

【一般公募委員】

- ・承知した。すごく大変だと思うがよろしくお願いします。

【住民部会代表】

- ・今の話に関して、例えば駅前で、警察に来てもらって朝は撤去しても午後には出しているということが、大手の24時間営業の業者でもある。きっちり指導をお願いしたい。
- ・豊島区の環境保全課の説明で、広告ビジョンの音声について、都の基準では問題ないかもしれないが、実際に音響式信号機や必要な音自体がマスキングされている。騒音のデシベルだけで話をされてしまうと非常に都合が悪いということを認識いただきたい。

【佐藤委員長】

- ・施設管理者・区として更に検討しなければならないご意見として伺わせていただく。
- ・他にご意見があれば、本日の最後に時間があれば伺いたい。また、発言できなかったことに関しては、「ご意見シート」を用意しているのでそちらでご意見をいただきたい。

(2) 特定事業計画等の進捗状況報告

【佐藤委員長】

- ・続いて、特定事業計画の進捗報告及び心のバリアフリーの取組みについて、昨年度より進捗があった部分・新たに行った取組みを中心にご報告をいただきたい。事業が多数あるため、各事業者最大1分程度でお願いします。

審 議 経 過

【各事業者】

- ・資料3「特定事業計画の進捗状況報告（令和6年度末時点）」
- ・資料4「人的対応・心のバリアフリーの取り組み紹介」の説明

【佐藤委員長】

- ・ご報告をいただいた各事業者のみなさまありがとうございました。ただ今説明があったことについて、ご質問・ご意見があればお願いしたい。

【住民部会代表】

- ・聴覚障害者に対していろいろと対応いただきありがとうございます。
- ・聴覚障害者は音声で生活している人間とは異なり、手話を使う。来年度の11月15日から東京都でデフリンピックが開かれるが、今日ご報告いただいた内容で対応できるか心配なところがある。世界から1万人くらいの聴覚障害者・観客等が訪れる。日本人は表情が硬いところがあるので、できればスマイルでご対応をお願いしたい。

【佐藤委員長】

- ・各事業者へのスマイルをというお願いであった。
- ・区の方で、デフリンピック対応で活動している部署などはあるのか。

【豊島区 障害福祉課】

- ・昨日ちょうど令和6年度のふくし健康まつりがあり、ポスターなどデフリンピックの機運醸成活動をしている。また、聴覚障害者協会のご協力を得て、手話教育やデフリンピックのPRをしていただいた。機会を捉えて東京デフリンピックや手話の啓発をしている。

【佐藤委員長】

- ・ありがとうございます。もう少し盛り上げていただきたい。

【住民部会代表】

- ・もっともっと盛り上げていただけると助かる。

【豊島区障害者団体連合会長】

- ・電車を利用する時、エレベーターにお子様連れのベビーカーや大きな荷物を持った方などが乗っていて、自分の荷物が少ないと、高齢になって足が少し不便になっても障害があるわけではないので、気が引けてしまって利用しにくい。そういう時は階段を使っているが、ゆっくり降りていて後ろに人がいると焦ってしまう。どの駅も下りのエスカレーターが少ない。上りは探すといろんなところにあるが、足

審 議 経 過

の不自由な方は下りのほうが怖い。一度転んで足を怪我して以来、下りがものすごく怖くなってしまった。大規模改修の際は、どのホームにも下りのエスカレーターを設置してほしい。可能なのであれば、上り下り両方のエスカレーターを作っていただけるとありがたい。

【一般公募委員】

- ・なるべくスマイルでお話したい。
- ・昨日埼京線に乗って池袋駅で降りようとした時、前にいるご夫婦が大型ベビーカーを持っていて、一人で降りるのが大変そうだったのでお手伝いをした。よく見ると埼京線は、場所によってプラットホームと車両との段差が10cm近くある。最近ではベビーカーや、インバウンドで大型荷物をもっている方が増えているが、その段差がなくなればスムーズに乗車できると感じた。
- ・ネットで調べたら、JR 東日本の東京駅や大阪駅の新幹線のプラットホームでは先端部をかさ上げして段差が生じないようにしているという例を見た。そういった対応ができると良いと感じた。
- ・今日地下鉄に乗ってきた時、東武の車両は2cmくらいでほとんど段差がなかった。ネットで調べた情報だと、乗車人数が多いことやバラスト、カーブの問題で段差がある程度必要だということだったが、東武鉄道はほとんど段差がないことに加え、通常は自動ドアから雨防止のための1cm四方くらいのステンレスのガイドレールが立ち上がっているが、東武の場合は敷居みたいにそれが削ってあってフラットであり、その下に水を通すためのものが付いていた。
- ・既に解決できている事業者もあるようだが、将来的にはそういったものが全て解消されて、フラットに乗降できるプラットホームができるのか、展望を教えてください。

【住民部会代表】

- ・鉄道事業者の方々がいらっしゃっているので、お願いをしたい。
- ・私は西武鉄道の椎名町駅の近くに住んでいるが、住民は高齢者が多く、カートをよく使っている。カートを持って踏切で待っている人を見ると、ハラハラしてしまう。線路のレールの隙間には、カートの車輪の大きさが小さいものだとはまって動かなくなることがある。レールに対して斜めに通るのは難しいので、電車が通っていない時には板を持ち上げてレールの隙間を塞ぎ、電車が通る時には下がる機械のようなものを開発できないのだろうか。私はもともと機械設計をしていたので、アイデアとして提案したい。そのようなことは実現可能なのか。

審 議 経 過

【佐藤委員長】

- ・お三方からご意見・ご質問をいただいた。いずれも鉄道事業にかかわる内容であった。鉄道事業者から何かしら回答をいただきたい。いかがか。

【東日本旅客鉄道】

- ・ご意見をいただきありがとうございます。また、駅利用の際はご不便をおかけして申し訳ございません。
- ・下りのエスカレーターについては、他の身体の不自由な方々からもご意見をいただいている。エスカレーターでは事故が多いこともあるので、その点も考慮して今後の設備計画の中で検討していきたい。引き続きよろしく願いいたします。
- ・ホームと車両との段差については、ホームにカーブがあったり、スラブ軌道やバラスト軌道といった軌道の状況によってどうしても段差が生じてしまうのが現状である。現在、山手線では各車両に車椅子用のスペースを1つ設けるようにしており、その部分についてはホームと車両との隙間を埋め、極力高低差をなくすように取り組んでいるところである。その他にも解消できていない線区はたくさんあるので、貴重なご意見としていただき、今後の設備計画に反映していきたい。

【一般公募委員】

- ・インバウンドの方々がたくさん乗車されているが、皆さん大変そうである。皆さんに来ていただくことによって日本経済も潤っていくので、その費用を使うのはどうか。もっと来やすい日本にしていこうことによって、日本の経済も少しずつ良くなっていく。ぜひお願いしたい。
- ・東武鉄道様から是非お話をお聞きしたい。私が今朝乗っていたのは特別な車両なのか。

【東武鉄道】

- ・技術的な詳しいことは専門外なのでお答えできないが、当社の車両が他の事業者様に比べて特別優れているというわけではないと思う。先程鈴木委員がおっしゃったように、混雑状況など様々な要素を踏まえて車両設計をしていると思うが、一般的な標準規格の車両を作っているつもりである。

【一般公募委員】

- ・今朝の車両はほとんど人が乗っていなかったが、ほとんどフラットになっていた。車輪が摩耗してそうなるということもあるらしい。一番驚いたのは敷居の部分で、普通はガイドレールが立ち上がっているが、それが窪んで横を通るようになっていた。あの仕様だけでも随分いろいろな方が助かると思うので、ぜひ帰社後に確認し

審 議 経 過

ていただきたい。すごく良いと思った。

- ・特定の事業者がどうこうという話ではないが、各社努力されていることがわかった。

【佐藤委員長】

- ・踏切の話はどなたかご回答いただけるか。

【西武鉄道】

- ・電車が走らない時にレールの隙間を埋めるという技術は、現時点では確立されていない。列車の運行及びご利用者の安全とのバランスを見ながら検討していく事項であると認識している。
- ・現時点では、踏切内に滞留してしまった場合には、踏切支障検知装置で検知して電車を停めることで安全を守るという対応をしている。
- ・いただいた内容についてはご意見として承りたい。

【佐藤委員長】

- ・国土交通省でも踏切のバリアフリーについて、特に視覚障害者対応を中心に検討されている。私は専門外なので、どなたか詳しい方がいればご紹介いただきたい。

【江守副委員長】

- ・私は交通が専門であるので、その話は聞いている。基本的には、視覚障害者を踏切に安全に誘導するための誘導用ブロックの敷設方法について、視覚障害者の方々とともに実験を行って基準を検討している、というものである。ご意見のあったレールとカートの車輪との関係については、その段階では検討を行っていないが、今後はその点も含めながら基準を作っていくことになるかと思う。
- ・今後日本で踏切が増えていくことはないので、将来的には踏切自体が存在しない時代になれば良いと思っている。

【佐藤委員長】

- ・ありがとうございます。閉会時間が迫っているので、これだけは言っておきたいというご意見があれば手短にお願いしたい。

【住民部会代表】

- ・池袋のバリアフリーについて、HAREZA 池袋周辺、中央公園周辺は、素晴らしい一体化した街になっている。また、公園にトイレを作ってください何回か使用したが、非常に使いやすく作っていただいたことに感謝を申し上げたい。
- ・池袋駅周辺のユニバーサルデザインの構想が進んでいることは確かであり、HAREZA

審 議 経 過

池袋周辺等をベースに今後池袋が変わっていくことが楽しみである。今後とも皆様の努力をよろしく願いたい。

【住民部会代表】

- ・東京都の条例で、障害者差別解消法に伴う合理的配慮について、事業者への義務化がなされた。具体的にこの４月以降で、障害者からの合理的配慮の申し出はどれくらい出ているのか、各事業者様にお伺いしたい。

【佐藤委員長】

- ・合理的配慮の提供に対しての申し出があったという事業者様は、挙手をしてその情報を教えていただきたい。
- ・区の方では把握しているか。挙手がないので、把握していない状況かと思われる。

【住民部会代表】

- ・合理的配慮について、区にも点字資料をご用意いただいた。
- ・視覚障害者向けの実態調査のアンケートを実施し、報告書を持参したので必要な方はお持ち帰りいただきたい。

【佐藤委員長】

- ・情報提供ありがとうございます。区内の視覚障害者の日常生活での困りごとについて調査された報告書であるので、是非各事業者様はお持ち帰りいただいて、今後のバリアフリー推進のお役に立てていただきたい。
- ・京谷委員からは、すごくバリアフリー環境が進んでいるというご意見をいただいたが、池袋だけではなく他の地区に対しても様々な検討をお願いしたいという言外の意味もあるのではと感じた。以前から豊島区では池袋を重点的に進めているが、他の駅周辺のバリアフリー化をどう進めるかというのは、事務局でもずっと課題として認識しているかと思う。マスタープランの移動等円滑化促進地区の考え方の導入も視野に、区内全域のバリアフリーをどう進めるかということも今後の検討の課題になると考えている。
- ・別途ご意見のある方は、「ご意見シート」にご記入の上ご提出いただきたい。議題を先に進める。

■ その他

【佐藤委員長】

- ・国土交通省、東京都からそれぞれ参考資料２、３について、概要の報告をお願いしたい。

審 議 経 過

【国土交通省 関東運輸局】

- ・参考資料2「バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会について」説明

【東京都 都市整備局】

- ・参考資料3「当事者参画で進めるユニバーサルデザインの施設づくりハンドブックについて」説明

【佐藤委員長】

- ・本来ならばここで質問を受けたいところだが、時間が押しているのも、もしご意見があれば個別にお願いしたい。
- ・参考資料1、参考資料4については、時間の都合上配布での確認とさせていただく。
- ・その他、事務局から連絡事項があればお願いしたい。

【事務局】

- ・本日時間の関係上発言いただけなかったご意見・ご質問については、お配りした「ご意見シート」に記入いただき、12月20日（金）までにメール、FAXまたは郵送で事務局に送付していただければ、今後の協議会での活動の参考にしていく。各事業者様への直接の質問事項等については、事務局を通じて各事業者様に情報を共有し、可能なものについてはご回答させていただく。
- ・10月に開催した住民部会の部会委員及び、本協議会にご出席いただいている一部の協議会委員への報奨金の支払いは年明け1月を予定している。よろしくお願いいたします。

【佐藤委員長】

- ・本日の議事は以上である。
- ・最後に、今後についてのお願いをさせていただく。先程東京都から、当事者参画を進めるためのハンドブックの紹介があった。国土交通省のあり方検討会の中でも、当事者参画をいかに進めるかを意識して検討を進めている。東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、いろいろな建設プロジェクトの中で、当事者を積極的に参加させていこうという意志が働いてのことと考える。東京都のハンドブックの特に前半部分は、当事者参画を進める際に考えなくてはならない内容が非常にわかりやすくまとめられている。これら全部をやろうとするとハードルが高くなるが、できるところから意識していただくと当事者参画が一步でも二歩でも進むので、事業者の皆様にもそのような視点で読んでいただいて、検討していただきたい。

審 議 経 過

■ 閉会

【事務局】

- ・以上で令和6年度池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会を閉会する。師走の忙しい折にご参加いただきありがとうございました。

以 上

会議の結果	
提出された 資料等	議事次第 委員名簿 座席表 資料1：これまでの経緯と令和6年度の取組み 資料2：住民部会の開催報告 資料3：池袋駅地区バリアフリー基本構想に基づく特定事業計画【令和6年度末：進捗管理】 資料4：人的対応・心のバリアフリーの取組み紹介 参考資料1：現場視察意見のまとめ（池袋駅東口駅前周辺） 参考資料2：バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会について 参考資料3：当事者参画で進めるユニバーサルデザインの施設づくりハンドブックについて 参考資料4：令和5年度池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会 会議録 ご意見シート